

施工後の温度調節ハンドル設定のお願い

不具合事例

表示通りの温度が出ない。
(40℃位置でぬるい、H側でも熱い湯が出ない)

対象:浴室用サーモスタット混合栓全般



なぜ?

原因

水栓設置後に温調ハンドル 40 目盛り位置に合わせた際、約 40℃のお湯が出ることを確認していないためです。

これで解決

必ず実施

TMGG40 型の施工説明書抜粋

<重要>

目盛り“40”位置において、シャワーから湯を出し、約40℃の温度が出ているかを必ず確認してください。

温度が高い・低い場合、施工説明書を参照して温度調節ハンドルの設定をお願いします。

1. 切替ハンドルを上いっぱいに戻す。
シャワーから水が出ます。

2. 温度調節ハンドルを目盛りに関係なく適温(約40℃)の湯が出る位置まで回す。

温度調節ハンドルは目盛り“40”を超えた付近でロックされますので、これより高温の湯を出したいときは、安全ボタンを押しながら回してください。

3. 温度調節ハンドルを外す。

温度調節ハンドルが回らないように注意してキャップ・小ねじを外してハンドルを抜き取ってください。

4. 温度調節ハンドルを取り付ける。
目盛り“40”の文字とポイントをあわせて温度調節ハンドルをはめ込み、小ねじで固定してキャップを取り付けてください。

5. 固定後に適温(約40℃)の湯が出ているか確認する。

